

平成28年度顧問マニュアル

前期版（全顧問配布資料）

平成28年9月1日
埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部
委員長 関根 冬藏（越谷東中）

1. 大会日程

●学校総合体育大会

①	7/22(金)	男女団体戦	久喜1.2
②	7/23(土)	団体戦順位決定戦	朝霞第一中
③	7/25(月)	男女個人戦ダブルス	くまがやドーム
④	7/26(火)	男女個人戦シングルス	くまがやドーム

●新人体育大会兼県民総合体育大会

①	11/ 8(火)	男女団体戦	久喜1.2
②	11/ 9(水)	男女個人戦ダブルス	久喜1.2
③	11/10(木)	男女個人戦シングルス	久喜1.2

2. 参加申込

◎大会関係書類をHP（埼玉県バドミントン協会 中学の部）からダウンロードする。

- ①インターネットで申し込む。（添付送信する。）
- ②正式の参加申込書はプリントアウトして県大会代表者に持参する。A3判サイズのものを使用する。片面印刷する。縮小拡大しない。
- ③監督者名に記載された人のみがベンチ入りできる。ベンチ入りの可能性のある人すべての名前を記入する。
- ④保護者引率の場合、監督欄は記入しない。
- ⑤外部指導者がベンチ入りを希望する場合、参加申込書の外部指導者の欄に記入する。複数の中学校にまたがって外部指導者として登録はできない。1校のみ。
- ⑥校長職印を忘れないように

3. 代表者会議

10月19日（水）13:15～ 201研修室

- ①県大会に出場する学校（団体戦、個人戦DS共に）は、必ず代表者会議（全体会・バドミントン競技部会共に）に参加する。
- ②保護者引率の学校についても、必ず当該中学校の教員が参加する。
- ③参加申込書を忘れずに持参する。（職印を忘れないように）
- ④大会参加費を持参する。（小銭は少なく。当日または事前に各地区で集約。）
- ⑤代表者会資料を10月17日（月）以降、HP（埼玉県バドミントン協会中学の部）からダウンロードし持参する。

4. 体育館利用上の注意点

- ①下履きを入れるシューズ袋（ビニール袋）を必ず持参する。久喜の体育館の下駄箱は使用しない。体育館シューズへの履き替えの指導を徹底する。（第1体育館と第2体育科の間の行き来は下履きのみ。）
- ②ゴミは各学校・各地区で責任を持って必ず持ち帰る。応援の保護者にも徹底する。

- ③ロビーやパソコン室は使用しない。1, 2階の他の施設にも立ち入らない。
- ④体育館に朝入場するときは、顧問が必ず側について生徒の指導にあたる。入場担当者の指示に従う。（入場隊形・地区座席をHPで確認）
- ⑤雨天時には、傘を入れるビニール袋など、各自（各学校）で用意する。傘置き場を使用しない。
- ⑥フラッシュ（ストロボ）撮影は、競技の妨げになるので使用しない。

5. ベンチ入り

- ・コーチ席を含めてベンチ入りできる監督は2名まで。（あるいは監督＋外部指導者）

6. 外部指導者の個人戦のベンチ入り

- ①外部指導者の個人戦でのベンチ入りを認める。ベンチ入りできる外部指導者は男女個人戦それぞれ1名で、参加申込書に記入されている外部指導者のみ。
- ②ベンチ入りを希望する場合は、大会参加申込書の外部指導者の欄に記入すること。（当該学校長が認めた者）ただし、中体連保護者引率細則により、保護者引率の保護者は該当しない。
- ③保護者引率の選手の場合も外部指導者がベンチ入りできるが、同じ保護者が外部指導者にはなれないので注意する。
- ④部活動が設置されている学校は、監督と同席する。（ベンチ入りは2名まで）
- ⑤外部指導者はアドバイスができるが、異議を申し立てることができない。

7. 異議の申し立て

- ・日本バドミントン協会の大会運営規定第35条により、審判員の判定に対して疑問のある場合は当該プレイヤーが、団体戦の場合は当該プレイヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。

8. 引率

- ・適切な引率を心がける。（各学校の引率規定による）→引率者（教員）の業務について参照
- ・交通ルールやマナーをしっかりとさせる。
- ・近隣への迷惑行為に注意する。
- ・ゴミの後始末をしっかりとる。

9. 危機管理対応

- ・各学校の顧問は、学校から会場までの往復の経路間での事故や災害（雷雨等）など緊急時の連絡方法や避難場所、避難方法等の確認をする。
- ・会場内の避難経路を確認する。
- ・地震、火災等発生時は、本部や体育館担当者の指示に従って行動する。
- ・事故等が発生したら、本部へ連絡する。
- ・生徒の健康観察をしっかりと行う。生徒の健康安全を第一に考える。

10. 保護者引率での参加

- 保護者引率の方は、
- ①学校と打合せをし、埼玉県中学校体育連盟保護書引率細則を熟知して下さい。
 - ②大会当日は、朝の打合せに必ず参加して下さい

い。（顧問会議の後に行います）

③必ず会場内にいて下さい。

11. 大会のシードの決定

【団体戦】前大会の1～4位までをシードする。

【個人戦】

① 第1段階

学総大会→新人兼県総大会	
①ベスト4	<ul style="list-style-type: none"> 学総大会の結果、3位決の結果を優先 但し、地区の片寄りを解消する
②ベスト8	<ul style="list-style-type: none"> 5～8位決定戦の結果を優先 実施していない場合は、学総大会の対戦結果による（例、1位に負けたベスト8が5位） 但し、地区の片寄りを解消する
新人兼県総大会→学総大会	
①ベスト4	<ul style="list-style-type: none"> 新人大会の対戦結果のまま
②ベスト8	<ul style="list-style-type: none"> 新人大会の対戦結果により決定する 但し、地区の片寄りを解消する <p>（例）変更前 → 変更後</p>

② 第2段階

- 各地区の1位をシードする
- 各地区の片寄りを解消する

12. 県大会参加定数

【平成28年度】*平成26年度より、新定数で実施。

大会名		学校総合体育大会						
		新人体育大会兼県民総合体育大会						
種目		団体戦		個人D		個人S		
地区	ブロック	男	女	男	女	男	女	
北足立	南	川口	3	2	5	3	5	3
		県南	1	2	3	5	3	5
		朝霞	1	2	3	3	3	3
	さいたま	8	8	12	14	12	14	
	北	上尾	1	2	3	3	3	3
		北足立	2	2	3	4	3	4
入間		1	2	3	4	3	4	
比企		1	2	3	3	3	3	
児玉		1	1	3	3	3	3	
秩父		1	1	3	3	3	3	
大里		1	2	3	3	3	3	
北埼玉		2	3	4	5	4	5	
埼玉	越谷八潮	4	4	7	7	7	7	
	葛北	4	4	6	6	6	6	
	葛南	3	4	5	6	5	6	
シード		4	4	8	8	8	8	
合計		38	45	74	80	74	80	

13. 県大会の運営

①試合進行について

- D1→S→D2の順で行う。2ポイント先取（D1. S. D2のどれか2試合）で終了。
- 団体戦は、制限ポイントなし
- 個人戦は、制限ポイント有り（2回戦まで15ポイント、3ゲームのラリーポイント制）
- 久喜第2体育館の団体戦のオーダーの提出は、第2体育館で行う。

14. 大会競技役員・審判担当者

- 大会競技役員は、時間や仕事内容を各地区常任委員から事前に確認しておく。
- 審判担当者は、【競技上の注意事項】の内容を確認しておく。

15. 今年度の関東大会参加定数

①埼玉県の参加数

		埼玉県 の定数	今年度の 優勝枠数	今年度の 出場枠数
男子	団体戦	3	1	4
	個人戦S	3	1	4
	個人戦D	3	0	3
女子	団体戦	3	1	4
	個人戦S	3	1	4
	個人戦D	3	1	4

- 埼玉県の出場枠は、男女団体、個人とも3だが、前年度優勝すると、1枠追加になる。
- 平成29年度の埼玉県の出場枠数は、上記の通り。
- 来年度の埼玉県代表の決定方法
 - 平成29年度学校総合体育大会の結果で決定する。
 - 団体戦は、男女とも学校総合大会の第3位（3位決定戦実施）までに出場権を与える。残り1校については、3位決定戦で敗れた学校と1～3位（関東大会に出場する学校）に敗れたベスト8の3校で、トーナメント方式で、第4代表決定戦を行う。
 - 個人戦は、単複兼ねては出場できない。単複ともベスト8（場合によってはベスト16）まで順位をつけ、成績の上位の者から単複どちらに出場するか決定する。
 - 5. 6位決定戦はそれぞれの片側の敗者で行う。必要に応じて、5. 7位決定戦を行う。
 - 関東大会出場枠数が4以上の場合は、3位決定戦をやらない場合もある。

16. 今年度の全国大会への出場定数（予定）

○関東ブロックから全国大会への出場定数

種目	男子	女子
団体戦	4	4
個人戦S	6	6
個人戦D	6	6